

# ファミリーハウス 通信

2025  
June  
No.104

ファミリーハウスは小児がんなどの病気の子どもと家族に滞在施設を提供するNPOです。



## 築地市場跡地に「病院近くのわが家」～理想が現実

認定特定非営利活動法人ファミリーハウスは1991年に創立し、34年が経ちました。

2025年5月31日(土)に行った通常総会より、2024年度活動をご報告します。

### 1. ハウス運営事業について

ファミリーハウスは2024年度、8施設17室を運営し、346家族、延べ5,807人の方々にご利用いただきました。感染対策について、引き続き慎重なハウス運営を行い、スタッフ、ボランティアの意識の高さと工夫により滞りなくハウスを運営することができました。

国立がん研究センター中央病院、聖路加国際病院をフォローしている「かちどき橋のおうち」は、建物取り壊しにより2025年3月に退去しましたが、新たに近隣にて移転開設(写真下)しました。移転開設に際して国立がん研究センターの医師、看護師、社会福祉士らが見学に来訪し、利用者への対応について助言等くださいました。新旧ハウスのビルオーナーである乾汽船株式会社様にはこの度の移転に際しても多大なご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

### 2. 全国の運営者団体ネットワーク会議について

第25回JHHHネットワーク会議を開催し、会場・



新しいハウスからは隅田川越しに国立がん研究センター中央病院が。手前の築地市場跡地内の新施設に「理想の家」が整備されます。

オンライン合わせて107名が参加しました。こども家庭庁成育局成育環境課こどもホスピス専門官支援局総務課自殺対策室課長補佐、内川麻実子氏による講演「こどもまんなか社会の未来に向けて～こどもホスピスの取り組みをふまえて～」のあと、多岐にわたる専門家、関係者らが分科会で忌憚のない意見交換を行いました。私たちがこれから、社会とどう協働して子どもたちの「生きる」を支え活動していくのかを問い直す機会となりました。

### 3. 病院近くの「理想の家」について

2010年より「理想の家」建設に向けて運動を続けてまいりましたが、2025年3月末に東京都と事業者の基本協定が締結され、実現に向け一歩進みました。昨年発表された「築地まちづくり審査結果」(東京都都市整備局HP)には「こどもの目線に立ったまちづくりとしての、小児がん患者が医療機関の近くで家族と生活することができるファミリーハウスの整備は、国立がん研究センターとの連携を有効に生かした提案であり、地域や社会への貢献が期待されるものとして評価された」と掲載されました。

その他、東京マラソン、チャリティコンサート、企業出張ボランティアなどご支援いただき、さまざまな活動を行うことができました。心より感謝申し上げます。

今年度も皆さまのご協力で支援を賜りますようお願い申し上げます。

理事長 江口 八千代



## 肝移植を受けたあとも、安心して長く健康に過ごすために

私達が知っておきたい知識を専門家から学ぶこのコーナー。

小児の肝臓移植についての連載4回目の今回は、肝移植後の生活で留意することなどについて伺います。

肝移植を受けたお子さんの多くは、その後も元気に成長します。しかし、移植した肝臓を長く大切に使い続けるためには、定期的な検査と服薬が欠かせません。

外来では、身長や体重の確認、血液検査、超音波検査などを行い、肝臓や免疫抑制剤の影響をチェックしています。移植後数年が経っても、胆管や血管（門脈や肝静脈）が狭くなったり、肝臓に炎症が起こったりすることがあります。このような合併症が起こった場合には、速やかな治療が必要です。また、免疫抑制剤の影響で、感染症や腎機能の低下が起こることもあるため、慎重に経過を見ていきます。

また、肝臓に対する拒絶反応が長い年月を経て起こることもあります（晩期拒絶反応、抗体関連拒絶反応、慢性拒絶反応など）。免疫抑制剤の飲み忘れ

や自己判断での中断はとても危険です。わからないことがあれば、医師やスタッフに何でも相談してください。

成長とともに「なぜ薬を飲み続けたいといけないの？」と疑問に思うこともあるでしょう。でも、そのお薬が肝臓を守ってくれているのです。思春期や大人になっても、サポートを続けていきますのでご安心ください。

さらに、女性の患者さんが大人になって妊娠・出産を考えるときにも、きちんと相談して計画すれば、安全に出産することも可能です。

移植を受けた肝臓とともに、安心して幸せな人生を送れるように、検査や通院を続けながら、お薬をしっかり飲んで、医師と共にご自身で健康を守っていくという心がけを大切にしてください。

## ハウスの利用状況 2025.1.1～2025.3.31

4月から新しい建物にオープンした「かちどき橋のおうち」の窓からは晴れた日は横浜のベイエリアまで見渡せます。朝日、夕日と時間帯によって変わる風景をご家族一緒に眺めていただけることを願っています。

施設名	部屋数	延利用日数	延利用人数
ちいさいおうち	1	22	34
ひつじさんのおうち	6	530	733
JPルーム	1	0	0
ひまわりのおうち	2	70	126
うさぎさんのおうち	2	0	0
かちどき橋のおうち	3	87	167
おさかなのおうち (中央区)	1	19	31
カピバラの家	1	90	228
合計	17	818	1,319



### 利用者からのおたより

～長野県在住のお母様より～

初めての病院ですごく不安でしたが「ひつじさんのおうち」を利用させていただき、心も身体も余裕を持って面会に通うことができました。いつも清潔なハウスで迎えてくださり、たくさんのご支援もあって、とても快適に過ごすことができました。





# あたたかいご支援、ありがとうございました。

いつもご支援をくださる、個人の方、企業・団体の皆様、本当にありがとうございます。2025年1月から3月末までに各種支援をいただいた企業・団体のお名前を掲載いたします。スペースの関係上、すべての皆様をご紹介できませんことをご了承ください。なお、個人の方のお名前は、ご承諾いただいた方のみ、年1回まとめて掲載させていただいております。

## ◆資金のご支援をいただきました

足立医院、エドワーズライフサイエンス財団、佐野味噌醤油株式会社、三和グループ社会貢献倶楽部、浄土真宗本願寺派 仏教婦人会総連盟、隨應寺、株式会社セント・フォース、宗福寺、ドキュサイン・ジャパン株式会社、光と風とエネルギーを安原智子基金、プリンシパル・グローバル・インベスターズ株式会社、公益財団法人毎日新聞東京社会事業団、明治安田生命保険相互会社企画部、BIPROGYグループ社会貢献クラブ「ユニハート」、リコーリース株式会社、Loadstar株式会社

## ◆物品のご支援をいただきました

味の素株式会社、伊藤忠テクノソリューションズ株式会社、花王株式会社、KOYO証券株式会社、榊原記念病院医療連携室、株式会社サンリオ、株式会社ジェーシービー、公益財団法人生命保険文化センター、株式会社セリア、株式会社大和証券グループ本社、武田薬品工業株式会社、日本生命保険相互会社 代理店サポートセンター、日本生命保険相互会社 法人職域業務部、株式会社福祉医療共済会、みずほ証券株式会社、明治安田生命保険相互会社

## ◆ボランティア活動でご協力いただきました

アストラゼネカ株式会社、インスメッド合同会社、エドワーズライフサイエンス合同会社、ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ、株式会社セールスフォース・ジャパン、積水ハウス株式会社、武田薬品工業株式会社、日本生命保険相互会社、BIPROGYグループ、プリンシパル・グローバル・インベスターズ株式会社、プルデンシャル ズィブラルタ ファイナンシャル生命保険株式会社、三井住友トラストグループ株式会社、明治安田生命保険相互会社

## 決算報告

### 2024年度活動計算書

2024年4月1日～2025年3月31日

(単位：円)

科目	金額
<b>【経常収益の部】</b>	
会費	414,000
受取寄付金	46,092,742
ハウス運営事業収益	4,388,000
ハウス運営受託事業収益	3,300,000
その他収益	1,848,951
経常収益合計	56,043,693
<b>【経常費用の部】</b>	
運営相談事業費	33,345,417
運営受託事業費	3,415,580
広報活動費	1,376,676
ネットワーク会議費	346,705
管理費	4,563,982
「理想の家」建設積立金	5,000,000
経常費用合計	48,048,360
固定資産除却損	194,732
経常増減額	7,800,601

### 2025年度活動予算書

2025年4月1日～2026年3月31日

(単位：円)

科目	金額
<b>【経常収益の部】</b>	
会費	480,000
受取寄付金	40,000,000
ハウス運営事業収益	3,600,000
ハウス運営受託事業収益	3,300,000
受取助成金	0
その他収益	517,000
経常収益合計	47,897,000
<b>【経常費用の部】</b>	
運営相談事業費	42,166,000
運営受託事業費	3,390,000
広報活動費	1,500,000
ネットワーク会議費	1,200,000
管理費	4,458,000
経常費用合計	52,714,000
経常増減額	▲ 4,817,000

# 活動報告一覧 (2025年3月～5月)

3月1日(土)	東京マラソン2025 EXPO
3月2日(日)	東京マラソン2025
3月3日(月)	ボランティア説明会(オンライン)
3月8日(土)	小児がん交流フェスタ出展
3月11日(火)	企業ボランティア活動
3月15日(土)	ボランティア説明会(オンライン)
3月19日(水)	企業ボランティア活動
3月20日(木)	かちどき橋のおうち見学受け入れ
3月22日(土)	かちどき橋のおうち見学受け入れ
3月23日(日)	かちどき橋のおうち見学受け入れ
3月25日(火)	企業ボランティア活動
3月26日(水)	企業ボランティア活動
3月31日(月)	かちどき橋のおうち見学受け入れ
4月1日(火)	他団体うさぎさんのおうち見学受け入れ
4月2日(水)	ボランティア説明会(オンライン)
4月7日(月)	ボランティア説明会(オンライン)
4月8日(火)	企業ボランティア活動
4月9日(水)	かちどき橋のおうち見学受け入れ
4月14日(月)	企業新入社員研修、ボランティア活動
4月16日(水)	企業ボランティア活動、 中川李枝子さん・山脇百合子さんお別れの会出席
4月18日(金)	医療機関とのカンファレンス(オンライン)
4月22日(火)	企業ボランティア活動
4月23日(水)	企業ボランティア活動(オンライン)
4月24日(木)	東京マラソン2026チャリティキックオフミーティング参加
4月26日(土)	監査
4月30日(水)	企業ボランティア活動
5月1日(木)	山梨県立大学看護学部看護学科学校保健論ゲスト スピーカーにて登壇
5月8日(木)	企業新入社員研修、ボランティア活動
5月10日(土)	企業ボランティア活動
5月12日(月)	ボランティア説明会(オンライン)
5月14日(水)	東京慈恵会医科大学大学院看護実習受け入れ
5月19日(月)	企業ボランティア活動(オンライン)
5月20日(火)	企業ボランティア活動
5月21日(水)	企業ボランティア活動
5月28日(水)	企業ボランティア活動
5月31日(土)	総会

〈定例活動〉ハウス活動：毎週～月1回、物品運搬：各月1～2回実施

## ボランティア説明会 オンライン

▶ 第1月曜日 15:00～16:00

7月7日、8月4日、9月1日

▶ 第3土曜日 14:00～15:00

7月19日、8月16日、9月20日

## 認定特定非営利活動法人(NPO) ファミリーハウス

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-13-5 藤野ビル3F

TEL: 03-6206-8372 FAX: 03-3256-8377

<https://www.familyhouse.or.jp/> e-mail: jimukyoku@familyhouse.or.jp



WEBサイト  
公式URL



X (旧Twitter)  
公式アカウント

# INFORMATION

## ひつじさんのおうちが全室模様替え

家具量販店イケア・ジャパンでは、社会的・経済的に困難な状況下にある子どもたちやそのご家族が、安心して暮らせる空間づくりをサポートする地域活動をしています。この度、この助成を受け、「ひつじさんのおうち」(世田谷区) 6室の模様替えをすることになりました。6月中旬には完成予定です。

## 東京都などが運営する ボランティアサイトで活動紹介

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会をきっかけに生まれたポータルサイト「東京ボランティアレガシーネットワーク(VLN)」にて、ファミリーハウスを取材していただきました。



## 出張ボランティア活動開始

2025年度が始まり、企業のキックオフミーティングや新入社員研修、大学のゲストスピーカーや実習など、さまざまな機会をいただき、ファミリーハウスの活動を紹介する場として出張ボランティアの活動を行っています。ご要望がある場合は詳細をご記載の上、メールにてお問い合わせください。



## From EDITOR

JHHHネットワーク会議にて、医療と連携した、ファミリーハウスのトータルケアとしての役割が大きくなっていることを強く実感しました。引き続きご支援、ご協力賜りますようお願いいたします。(R)

郵便振替：「ファミリーハウス」基金/口座番号00180-1-654419  
インターネット寄付：WEBサイト公式URLからご確認ください

発行人：江口八千代(ファミリーハウス理事長)

事務局長：植田洋子

編集：稲垣英一、植田桃子、小山健太、福田春子、柳町玲、芳賀圭子、  
ボランティアスタッフ

制作協力：上野康永、小長光あかね、富田チャコ、林美帆

絵：山脇百合子

印刷：株式会社正光社

発送：サカエ・プレス・パッキングサービス